

しんとみ

ニュース

交通安全母の会から マスクット贈呈

4月8日、交通安全母の会から町内各小学校の新1年生へマスクットの「ぶじにカエルくん」が寄贈されました。マスクットはすべて交通安全母の会の皆さんの手作りで、子どもたちが安全に登下校ができるようお願いがこめられています。

皆さんも交通安全にご協力をお願いいたします。



10年後の未来を想像 「しんとみ学び塾」開催

3月26日、新富町文化会館で「しんとみ学び塾」が開催されました。「10年後の未来を考え、語る」というテーマで、5人の講師による講義が行われました。町内中学生、近隣の高校生50名が参加し、学校とは違う雰囲気にはじめは戸惑いつつも、徐々に意見を出し合うなど活気に満ちた講義になりました。



地域活性化を目指し 地域未来人連携協定締結

3月28日、株式会社イー・アール・シーおよび株式会社ぐるなびとの「地域未来起業人連携協定・調印式」が行われました。この連携協定により、4月から各社1名ずつ社員が派遣されます。

派遣された2名の職員には、町民サービスを中心とした行政デジタル化の推進、小中学校教育のデジタル化や観光振興、地域産品のブランド化による交流人口の拡大など、新富町の発展に力を貸していただきます。



新田コミュニティセンター オープン！

4月1日、西体育館横に新設された新田コミュニティセンターのオープニングセレモニーが行われました。本施設は新田支所と新田公民館の両機能、およびコンビニやコインランドリーを併設した複合施設となっています。開館初日にはコンビニの前に長蛇の列ができるなど、賑わいを見せていました。本施設が地域コミュニティの活性化の拠点として、住民生活の一助となることを願っています。



広報しんとみ初の快挙 広報コンクール入賞！

令和3年の間に発行・発表等された広報作品の中で、優秀な作品(団体)を表彰する、令和4年宮崎県広報コンクールが開催され、『広報しんとみ』9月24日号が広報紙部門町村の部で見事入選しました。『広報しんとみ』の県広報コンクールでの入選は全部門を通して初めて。3月まで広報担当だった地域おこし協力隊の二川智南美さんは「リニューアルしてからの2年間が入選という形で評価され嬉しです」と笑顔で語りました。

